

～ 本通りエントランス整備事業 ～

事業の目的

駅、滝道から本通り商店街への誘導。ウェルカムゲートの設置。

対象施設、場所等

ウェルカムゲート

整備の課題と方針（案）

箕面駅周辺整備のあり方について（箕面駅周辺整備計画）平成19年7月より）商店街の大型案内板を設置できないか。また、観光案内所を充実できないか。

デザインの刷新、機能性の充実

商店街の玄関口を演出する（サンプラザ1号館、2号館の間）

滝道から商店街のことが分かるような誘導サインを設置できないか。

1号館、2号館の間は全面改修により機能性と景観性を兼ね備えた形態とする

景観ポイントを創って、チラシ配布などにより観光客の回遊性を高められないか。

連続的なアーケードを設ける

その他

通行を妨げない

統一感

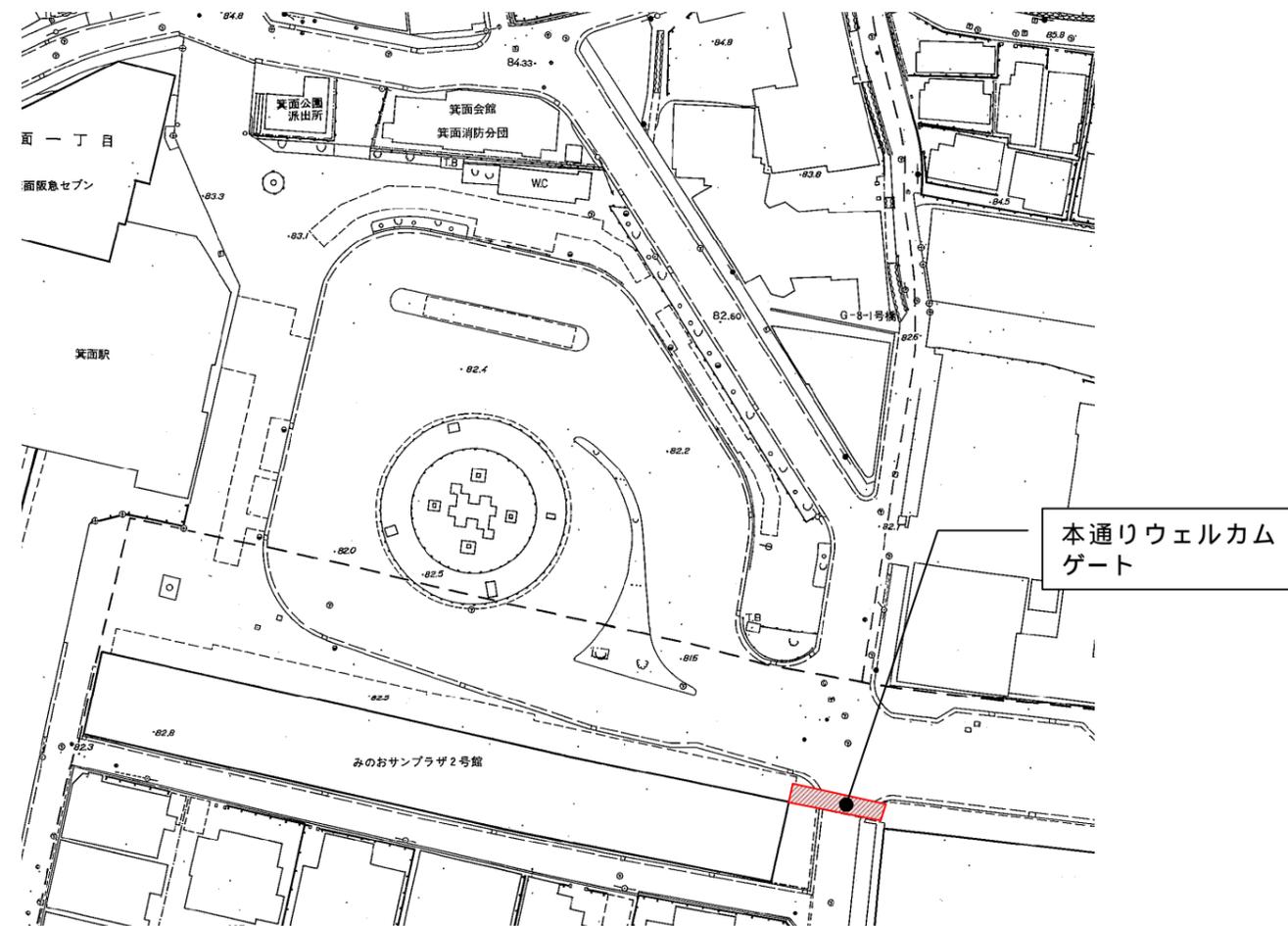
開放感（近代的なデザイン）

山並みや緑の視界を確保

光や風を感じる

軽い素材（天井素材、折板）

位置図



整備の事例



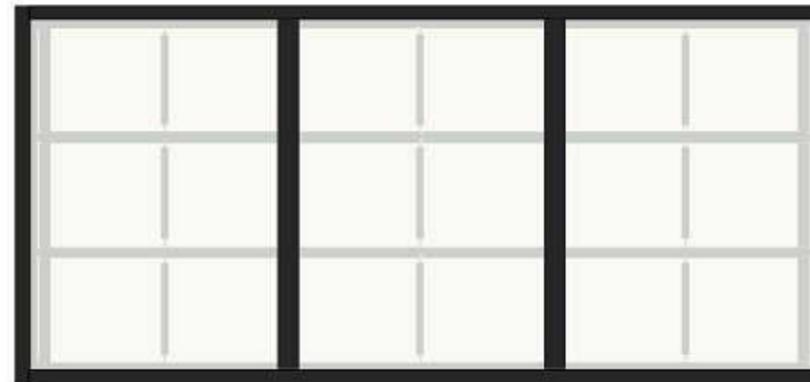
道後温泉アーケードの事例、



透明感のある屋根材でスッキリした
ゲート（横浜市元町）

ウェルカムゲートイメージ（案）

屋根材：酸化チタン光触媒コーティング膜材 CMX270NM(不燃)
 装飾：鋼材、溶融亜鉛メッキ仕上
 化粧材：合成木材（木粉入り高密度ポリエチレン樹脂）
 支柱：鋼管、溶融亜鉛メッキ仕上
 主構造材：鋼材、溶融亜鉛メッキ仕上



9000程度

3000程度

